

表5. 近年の研究テーマ

建築学専攻		
講座名	分野名	研究テーマ
建築保全再生学 林 康裕教授 大西 良広准教授 多幾山 法子助教		高レベル地震動に対する建築物の地震時挙動の解明 生活空間の地震リスク評価 建築物の地震被害低減戦略と地域再生法
人間生活環境学 石田 泰一郎准教授		人間の視覚認知モデルに基づいた光環境の評価と設計 生活環境の色彩評価とその科学的基盤
建築史学 山岸 常人准教授		日本前近代の都市の建築に関する研究 特に寺院・神社の建築とその宗教的機能・宗教行事及び寺社組織との 関連に関する研究 前近代の日本の建築技法・意匠・様式の研究 地域に所在する歴史的建造物の実態と評価に関する調査研究 文化財建造物の実践的な保存活動
建築構法学 西山 峰広教授 河野 進准教授 坂下 雅信助教		コンクリート系建築物の性能評価型設計法の確立に関する研究 プレストレスト技術を用いた損傷制御型構造システムの開発研究 コンクリート系建築物の耐火設計に関する研究 高性能材料を用いた高機能構造システムの開発研究 既存建築物の耐震補強に関する研究 コンピューターを用いた部材や構造物の数値シミュレーション
建築環境計画学	建築環境計画学 門内 輝行教授 吉田 哲准教授 守山 基樹助教	建築・都市空間のデザインに関する記号学的研究 建築・都市設計の方法論に関する研究 環境における人間の行動・認知に関する研究 生活環境のデザインとその評価に関するシステム理論の研究 アジア歴史都市における都市景観の保全・再生のための都市ガバナンスの研究 都市空間・居住空間における人の心理と行動 中心市街地の屋外公共空間の計画と研究
	生活空間環境制御学 鈴井 修一教授 小椋 大輔助教	生理・心理の動的特性を考慮した温熱環境設計法 住宅における熱湿気環境の最適設計法 空調・給湯用消費エネルギーの削減方策 温湿度環境を考慮した建物材料の長寿命化 文化遺産の維持・保全のための環境制御手法
建築設計学	建築設計学 高松 伸教授 竹山 聖准教授 高取 愛子助教	建築設計における言語の役割に関する基礎的研究 「建築と私」講演会シリーズ 各種展覧会等 近代建築思想史 都市発生論 ポエジーと建築の応答論的研究

<p>建築設計学</p>	<p>生活空間設計学 岸 和郎教授 田路 貴浩准教授 朽木 順綱助教</p>	<p>歴史・文化的な都市空間の解釈に基づく生活空間の設計 近代主義建築、戦後アメリカ住宅を中心とした建築空間の形態分析的研究 現在の日本の都市空間に特徴的な建築の在り方に対応可能なプロトタイプの実験 建築論における主要概念に関する研究 都市のアイデアと建築物の集合形式の探究</p>
<p>建築構造学</p>	<p>建築力学 上谷 宏二教授 荒木 慶一准教授 李 有震講師 山川 誠助教</p>	<p>現実的な条件を考慮した建築骨組みの最適設計 構造物の不安定現象と限界条件 構造解析法・計算力学</p>
<p>建築生産工学</p>	<p>建築社会システム工学 加藤 直樹教授 古阪 秀三准教授 瀧澤 重志助教</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>空間構造開発工学 吹田 啓一郎教授</p>	<p>組合せ剛性理論とその構造物生成への応用 街頭犯罪の都市空間分析 一様三角形メッシュ生成とトラス構造の列挙 避難計画問題の理論化と数値解法 データマイニングに基づく不動産評価 建築プロジェクトにおける発注者の役割研究 建築プロジェクトマネジメントシステムの開発 技能労働者の確保・育成ビジネスモデルの構築 日中韓台の建設産業における法制度と品質確保のしくみに関する比較研究</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>既存鋼構造建物の耐震性能評価とその向上技術 鋼構造接合部の変形性能評価とその向上技術 超高強度鋼の利用技術開発 地震時の挙動を踏まえた鋼柱の設計法 外ダイアフラム形式柱梁接合部の設計法 耐震設計における鋼構造接合部の要求性能</p>
<p>建築創成工学 金多 隆准教授</p>		<p>建築プロジェクトのリスク・マネジメント 経済的観点からの建築事業計画・管理に関する研究 建築工事と管理技術に関する研究 建設産業・技術開発の将来戦略</p>
<p>環境材料学 金子 佳生教授 佐藤 裕一助教</p>		<p>材料・構法創生 セメント系材料及び高性能合金の構成則構築 新しい構造接合の開発と環境共生への適用 損傷制御機構を用いたスマート構造の機能創生 構成則に基づく力学モデルの構築と設計法への適用</p>
<p>居住空間学 高田 光雄教授 神吉 紀世子准教授 安枝 英俊助教</p>		<p>住居・住環境システムの創造的再生に関する実践的研究 持続可能な社会に適合したオープンビルディング技術 建築と自然地を含む文化的景観の保全・発展プログラム 福祉住環境デザインとマネジメントシステム 居住文化育成の視点から見た持続可能な都市・地域デザイン</p>

<p>都市空間工学 原田 和典教授 上谷 芳昭准教授</p>		<p>出火拡大と煙拡大のシミュレーション技術の開発と可視化 火災による構造体の崩壊防止 都市エネルギーと温熱環境形成予測 昼光気象観測とモデル化 昼光利用による省エネルギー</p>
<p>環境構成学</p>	<p>音環境学 高橋 大次教授 伊勢 史郎准教授 堀之内 吉成助教</p>	<p>波動音響理論に基づく音響設計 音場制御に関する研究 コミュニケーションのための音環境設計に関する研究 音場の物理的指標と聴感に関する研究 音響材料に関する研究</p>
<p>環境構成学</p>	<p>地盤環境工学 竹脇 出教授 辻 聖晃准教授 吉富 信太助教</p>	<p>地盤との相互作用を考慮した建築構造物の逆問題型設計法 制振建物の地震時応答解析用縮小モデルに関する研究 設計用地震動モデル・極限地震動モデル(最悪地震動モデル)の構築 アウトフレーム連結構法による建物の耐震補強 高硬度ゴムダンパーを用いた制振構造システムの開発</p>
<p>建築防災工学</p>	<p>建築耐震工学 中島 正愛教授</p>	<p>構造物が完全に崩壊するまでの過程を追跡する実験と解析 巨大地震を受ける建物の機能確保限界を探索するシミュレーション実験 超弾性機構を用いた残留変形制御構造システムとその設計法 建築構造への新素材の活用と新しい構造部材・システムの開発</p>
	<p>建築安全制御学 川瀬 博教授 松島 信一准教授</p>	<p>地震動予測手法・被害予測手法の開発 観測地震動の分析と震源特性・地盤増幅のモデル化 木造建物の耐震性能評価法・補強法の開発 実構造物の履歴特性評価法の開発 都市の発災インパクト評価</p>
	<p>風環境工学 河井 宏允教授 丸山 敬准教授 荒木 時彦助教</p>	<p>構造物に作用する風力と耐風設計 台風時の強風被害予測に関する研究 飛来物の衝突による外装材の耐衝撃性能の評価 強風による外装材の飛散メカニズムの解明 風車に作用する風力と風による振動の研究 竜巻等の突風に伴う構造物に作用する風力とその被害予測 有風時における市街地火災性状の予測手法の開発</p>
<p>空間安全工学</p>	<p>地震環境工学 田中 仁史教授 田村 修次准教授</p>	<p>耐震壁および基礎杭の地震時連成挙動に関する実験的研究 新素材を使った耐震壁の開口部補強方法に関する研究 既存鉄筋コンクリート建物の鉄骨建物増設による耐震補強方法の研究 液状化地盤における地盤一杭一構造物系の地震時応答 波動の伝播特性を利用した地盤の不均一性の評価</p>

空間安全工学	都市防災計画 田中 暉義教授	物理的基盤に立脚した市街地火災延焼モデルの開発 火災気流による危険度の推定と市街地住民避難計画に関する研究 多層ゾーン煙流動予測モデルの開発 文化財建造物の地震火災による被災危険度評価に関する研究 災害時における防災ヘリコプター運用に関する研究
--------	-------------------	--

地球環境学		
講座名	分野名	研究テーマ
人間環境設計論 小林 正美教授 小林 広英准教授 落合 知帆助教		自然災害と人間居住 木製都市の設計 シェルター建築 世界の地域建築

表6. 学生の状況

平成22年10月1日現在

学部	建築学科
1回生	83
2回生	84
3回生	84
4回生	80
留年生	19
合計	350

大学院	建築学専攻	都市環境工学専攻
修士1年	81	
修士2年	61	25
博士課程	54	12
合計	196	37